

チームパフォーマンスを高めるプロジェクト統合マネジメント実践

このコースは、昨年「サーバントリーダーシップとファシリテーション活用したプロジェクトマネジメント」という名前で開催しました。
前回受講された方は、内容が一部重複しますのでご了承ください。



IT開発プロジェクトや継続改修対応は、多くのリスクと問題に翻弄されますが、その対応リソースはほとんどないのが実情です。リスク、問題を早期に見出し、「対応する必要がある要因」を特定してリソースを集中投下するためには、メンバー全員の協調と連携、そして成長が必要です。これらを実践するためにリーダーシップスタイルとプロジェクトファシリテーションを解説とワークを通して学びます。

コース詳細	
研修講座コード	PM012
受講料	¥ 51,700
開催予定	2日間 (12時間) 2026-10-05(月) ～ 2026-10-06(火)
開講時間	9:30-16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	特になし
対象者	IT開発プロジェクト運営に関する一般的な知識のある方又はマネジメント実務経験のある方
到達目標	IT開発プロジェクトにおいてリーダーシップスタイル×ファシリテーションにより、メンバーが持つチカラを発揮し、先読みしながら運営する、そしてメンバーが成長する場を作る方法を把握する。
講師	Software Quasol 安達賢二 https://www.softwarequasol.com/
備考	
研修内容	<1日目> ・ITプロジェクトの実態 ・リスク、問題マネジメント ・リーダーシップスタイルと使い分け ・プロジェクトファシリテーション ・ファシリテーションスキルと実施事項 <2日目> ・単発ふりかえりと継続的ふりかえり ・ふりかえり実践ワーク ・リスク、問題管理表作成ワーク ・リスク・問題モデル構築ワーク ・結果考察 ・まとめ ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700